

# 年 1 回のカートリッジ交換で 正確性と信頼性、利便性を実現

Agilent ADM フローメータ



## 生産性を向上する革新的なフローメータ — 再校正がラボにて可能

Agilent ADM フローメータは、体積流量で測定していますので、あるガスから別のガスに組成が変化しても、調整の必要がありません（計測可能ガスは非腐食性ガスのみ）。

さらに、Agilent ADM フローメータなら、NIST トレーサブル標準による再校正のために発送する必要はありません。NIST 基準でキャリブレーション済みの新しいカートリッジを注文して、古いカートリッジと交換するだけです。そのため、年 1 回の再校正の手間とコストを最小限に抑えられます。

この他、次のような利点があります。

- **正確な測定：**キャリブレーションタイマーがキャリブレーションカートリッジの交換時期をお知らせします。そのため、容積測定のドリフトを最小限に抑えることができます。
- **ハンズフリー操作/見やすい画面：**スタンド付きのため、ラボベンチに立てて容易に操作できます。
- **新機能を USB 接続で直接ダウンロード：**USB 経由でファームウェアのアップデートができるため、フローメータを毎回発送する必要がありません。
- **マルチタスク対応：**大型の OLED ディスプレイを搭載しているため、機器のすぐ近くにいなくても流量パラメータを確認できます。

Agilent  
**CrossLab**  
From Insight to Outcome



## フローメータとリークディテクタを 1 台で使い分けが可能に

Agilent CrossLab CS リークディテクタおよび ADM フローメータカートリッジシステムは、リーク検出と流量測定の機能を 1 台のハンドヘルドに組み合わせたシステムです。GC のモニタリングと診断用のきわめて優れたツールです。



Agilent ADM フローメータは、流量のバリデーションや検出器の流量のトラブルシューティングにも最適です。スプリットベント、セプタムパージ、およびカラム流量の測定も可能です。

## 所有コストを長期的に削減

Agilent ADM フローメータ所有コストは、アジレントの従来モデルも含め市販されているどのフローメータよりも格段に低コストです。

画期的なフローメータカートリッジ技術により、カートリッジをラボで交換できるため、ダウンタイムを低減できるだけでなく、再校正のためのフローメータ発送に伴うコストと手間が不要になります。その優れたコスト効果をお客様の目でお確かめください。

## Agilent ADM フローメータの利点

年間再校正コストを最大 45 % 削減\*

年 1 回の再校正に伴う問題	従来のフローメータ	Agilent ADM フローメータ
発送/書類手続きの負担	あり	なし
ダウンタイム	あり	なし
配送時の損傷のリスク	あり	なし

\*平均的なコストと新しいカートリッジの比較に基づきます。

## 仕様

流量範囲	0.5 ~ 750 mL/min、オートレンジ
精度	± 2 % または ± 0.2 mL/min のいずれか高い値
チューブ温度範囲	-62 ~ 110 °C
使用時温度範囲	0 ~ 45 °C
保管時温度範囲	-25 ~ 45 °C
電源	単 3 電池 3 本 (アルカリ) または USB 電源
ディスプレイ	128 x 64 ピクセル白黒、16 グレイスケール
寸法	201 mm x 88 mm x 48 mm
重量	420 g

## 製品情報

アジレントは、分析ワークフローを構成するあらゆる製品と、ラボで最大限の成果を維持するために必要なサービスをすべて提供しています。

説明	部品番号
CrossLab CS ADM フローメータ：ハンドヘルドユニット x 1、フローメータカートリッジ x 1 を含む	G6691A
ADM フローメータ交換用カートリッジ	G6692A
CrossLab CS リークディテクタ：ハンドヘルドユニット x 1、リークディテクタカートリッジ x 1 を含む	G6693A
リークディテクタ交換用カートリッジ	G6694A
CrossLab CS バンドル：ADM フローメータ およびリークディテクタ：ハンドヘルドユニット x 1、フローメータカートリッジ x 1、リークディテクタカートリッジ x 1、キャリングケース x 1 を含む	G6699A

ホームページ

[www.agilent.com/chem/jp](http://www.agilent.com/chem/jp)

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

[email\\_japan@agilent.com](mailto:email_japan@agilent.com)

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っていません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

DE44466.4421412037

アジレント・テクノロジー株式会社  
© Agilent Technologies, Inc. 2022  
Printed in Japan, January 1, 2022  
5994-4324JAJP